



パスファインダー Pathfinder ～あるテーマについて調べる際に、役立つ資料や調べ方を紹介します～

山梨の人物を調べるときの手順と、調査に役立つ資料情報をまとめました。

事典類や人物関連図書から探したい人物の大まかな情報を調べ、そこで得たキーワードを基に、図書、雑誌、新聞、インターネットで情報を探していきましょう。

1. 基本的な図書で調べる

いつ頃、どのような分野で活躍した人物なのかなど、その人物の概略を調べます。

(1) 事典類で調べる

- 『山梨百科事典』増補改訂版（山梨日日新聞社／編集・発行 1989年）【K03/ヤマ】
名前の読みや生没年等、基本的な事柄が調べられます。巻末には人物索引があります。
- 『角川日本姓氏歴史人物大辞典 19 山梨県』（角川書店 1989年）【K288/ヤマ/19】
県内の主要な姓氏を解説し、史料に見える人物については出典をたどることができます。第5章は武田家臣をまとめたものです。
- 『山梨県人物・人材情報リスト 2023』（日外アソシエーツ／編集・制作 2022年）【K28/ヤマ/2023】
現代の人物を中心に、山梨県関係者を50音順に収録しています。
- 『武田氏家臣団人名辞典』（柴辻俊六／編 東京堂出版 2015年）【K281/タケ】
武田家の親族、関係人物、家臣団表などが載っています。

山梨関係の資料以外でも調べましょう

- 『国史大辞典』15 中 索引（人名）（国史大辞典編集委員会／編 吉川弘文館 1996年）【210.03/コク/15-2】
『国史大辞典』に収録されている主要な人名と、人名の付された肖像画を探すことができます。
- 『号・別名辞典 古代・中世・近世』新訂増補（日外アソシエーツ／編集・発行 2003年）【281.03/ゴウ】
古代～近世の人物8,642人の号・通称・諱等を収録しています。近代・現代編もあります。

(2) 人物関連図書で調べる

- 『山梨「人物」博物館』（江宮隆之／編著 丸山学芸図書 1992年）【K28/エミ】
山梨に関係のある歴史上の人物や庶民を時代別に紹介しています。
- 『郷土史にかがやく人々』集合編 1-4（青少年のための山梨県民会議 青少年育成山梨県民会議 1974～1997年）【K28/キ】
明治以降に活躍した山梨出身の人物を幅広く紹介しています。
- 『甲州庶民伝』（NHK 甲府放送局／編 日本放送出版協会 1977年）【K28/コウ】
48人の一代記を紹介した本です。翌年出た続編では46人が紹介されています。
- 『山梨人事興信録』第1版（甲府興信所／編・発行 1918年）【K281/コウ】
幕末～近代の人物をイロハ順に掲載しています。第2版（1928年）、第3集（1940年）、第4集（山梨人事興信録編纂事務所／編・発行 1951年）もあります。
- 『21世紀 - 山梨の100人』（毎日新聞社甲府支局／編著 山梨新報社 2002年）【K28/ニジ】
山梨ゆかりのスポーツ選手や芸術家等、現代の人物100人を紹介した本です。
- 『大日本地誌大系 48 第2版 甲斐国志』第5巻（雄山閣 1998年）【K21/マツ/5】
人名索引から、近世までの人物が「甲斐国志」のどこに載っているか探すことができます。
- 『山梨の作家』1、2（毎日新聞社甲府支局 山梨ふるさと文庫 1994-1995年）【K90/ヤ/1,2】
「毎日新聞」連載記事を単行本化したもので、小説、短歌、童話などの分野別に文学者を紹介しています。

2. キーワードをピックアップする

人名や業績などの中から関係するキーワード（氏名、雅号、別称、職業、会社、出身地、作品名など）を自由に挙げてみます。

（例）山本周五郎なら……

清水三十六（本名）、小説家、大月市、初狩村（出身地）、「樅ノ木は残った」、「赤ひげ診療譚」（作品）

3. 図書で調べる

資料検索システムにキーワードを入れて、所蔵資料を検索します。詳細検索画面で「地域資料」にチェックを入れて探すと、山梨関連のものに絞り込めます。探せないときは、直接資料の目次や索引を見てみましょう。

（１）所蔵資料を検索する

2. で挙げたキーワードを基に、当館ホームページの蔵書検索や館内の資料検索端末で探します。もし資料が十分でない場合は、「県内総合目録検索」（県内公共図書館等の蔵書検索：<https://soumoku.lib.pref.yamanashi.jp/servlet/jlibnet.servlet.StatefulServlet?serviceKind=netnn>）などで他の図書館の資料を検索してみましょう。

「大村智」で探す→『ストックホルムへの廻り道』（大村智／著 日本経済新聞出版社 2017 年）【K289/材】

「プロレス」で探す→『証言武藤敬司』（宝島プロレス取材班／著 宝島社 2023 年）【K788/㈬】

（２）書架を見る

出身地の市町村史誌、出身校の記念誌、活躍分野の資料の目次や索引を見てみましょう。その人物に関する催し物が行われた場合には、展示目録などがある場合もあります。

甲府市の人物→『甲府市史』別編 4 年表・索引

（甲府市市史編さん委員会／編 甲府市役所 1993 年）【K297/ㄅ/】

甲府第一高等学校出身の人物→『山梨県立甲府中学校・山梨県立甲府第一高等学校百年誌』

（山梨県立甲府第一高等学校・山梨県立甲府第一高等学校同窓会／編集

山梨県立甲府第一高等学校 1992 年）【K376.4/ㄅ/】

4. 図書以外で調べる

（１）山梨関係の雑誌で探す

検索する際、資料種別を「雑誌・新聞」にして探すと雑誌等の特集記事名から探せます。山梨関係の雑誌は、「甲斐」（山梨郷土研究会）、「武田氏研究」（武田氏研究会）、「峡南の郷土」（峡南郷土研究会）、「ランデブー」（コミヤマ工業）などがあります。県内のどの図書館がどの雑誌を持っているかは県内図書館雑誌・新聞一覧（<https://www.lib.pref.yamanashi.jp/magazine/zasshi/index.html>）で分かります。

（２）新聞記事から探す

人物紹介やインタビュー、受賞記事などの関係記事を探してみましょう。当館では山梨日日新聞データベース「山梨日日新聞縮刷版検索」や朝日新聞データベース「朝日新聞クロスサーチ」、読売新聞データベース「ヨミダス」等で検索することもできます。

※「山梨日日新聞縮刷版検索」〈山梨日日新聞社〉 ※有料データベース

1989（平成元）年 1 月 1 日以降の新聞記事から、キーワードや日付で絞り込んで探せます。

（<https://news.sannichi.co.jp/>）

（３）インターネットで探す

代表的な検索エンジン「Google」や「Yahoo! JAPAN」などでキーワードを検索してみるのもいいでしょう。各地の博物館や美術館で企画展が開催されている場合があります。

甲斐武田氏一族、武田二十四将、家臣団、武田と戦った武将など甲斐武田氏を詳細に解説した「甲斐武田氏」

（<http://www2.harimaya.com/takeda/index.html>）といったサイトもあります。

5. 専門機関に問い合わせる

■山梨近代人物館

明治時代～戦前に幅広い分野で活躍した 50 人の人物を選び、紹介している施設。令和 7（2025）年 4 月 1 日をもって山梨県庁別館 2 階は閉鎖されました。令和 7（2025）年 10 月に、山梨県立博物館内に移設し、新たな形で公開される予定です。

その他、文学者なら山梨県立文学館、近世までの人物なら山梨県立博物館など、探す人物によってどこへ問い合わせたら良いか考えてみましょう。